

2022年5月16日

各位

SBS 東芝ロジスティクス株式会社

全日本物流改善事例大会 2022 において 当社 2 拠点の改善事例を発表しました

SBS 東芝ロジスティクス株式会社（社長：佐藤広明、本社：東京都新宿区、）は、5月10日、11日、（公社）日本ロジスティクスシステム協会（以下、JILS）が主催する「全日本物流改善事例大会 2022」（於：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター（東京都千代田区））において、物流センターなどの現場改善を対象として四日市ロジセンター、北関東支店検見川分室の改善事例を発表したことをお知らせします。



今回で 36 回目となる本大会では、全国の物流現場改善事例の中から選考された 25 の優秀事例を 2 日間にわたり発表し、会場およびオンラインで 366 名が参加。2018 年から 5 回連続の発表となる当社からは、前年 8 月に開催した社内改善発表会にて最優秀賞を受賞した 2 つの改善事例を発表しました。

四日市ロジセンターは『リモートによるシンガポール海外倉庫の立上（コロナ禍での New Normal 対応）』と題し、コロナ禍での海外倉庫立上げにあたり、現地従業員への教育や倉庫環境整備を遠隔指導で実施し国内同等の品質レベルを維持した倉庫を立上げた取組みを発表。



四日市ロジセンターの発表

北関東支店検見川分室は『ダイバーシティ推進による組織風土の活性化（女性従業員に優しい倉庫環境づくり）』と題し、女性作業員の目線に立って倉庫環境の改善を行い、作業負荷の軽減により作業工数の改善を図るとともに女性・高齢者でも働きやすい職場環境づくりに取り組んだ事例を発表しました。



北関東支店検見川分室の発表

当社は今後も日々の改善活動を継続的に行い、働きやすい職場づくりを目指してまいります。

以上



四日市ロジセンター発表者の米田（右）と富永（中央）



北関東支店検見川分室発表者の二本柳（右）

■ご参考

< S B S 東芝ロジスティクス株式会社 概要 > (2021年3月期)

本社住所：東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー25階

代表者：代表取締役社長 佐藤 広明

設立：1974年10月1日

親会社：SBSホールディングス株式会社 (持株比率 66.6%)

資本金：21億28百万円

売上高：902億49百万円 (単独)

従業員数：722名

関連会社：TLロジサービス(株)

事業内容：倉庫業、貨物利用運送事業、機械器具設置工事業、とび・土工工事業、通関業
航空運送代理店業、物流コンサルティング

URL：<https://www.sbs-toshibalogistics.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

SBS 東芝ロジスティクス株式会社 総務部

TEL：03-6772-8201 (代表) / URL：<https://www.webcoms.jp/sbstlog/contact/>

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。